

第3回安佐市民病院跡地活用推進協議会議事概要

1 日 時 平成30年5月30日（水） 午後2時～午後3時30分

2 場 所 安佐北区役所 4階 講堂

3 出席者（敬称略）

大島座長、佐々木委員、土井委員、中平委員、西田委員、坊委員、松井委員、山本委員、岩崎委員、高森委員 ※欠席者なし

4 議事要旨

(1) 医療・福祉系等の教育機関について

県内の教育機関を対象とした聞き取り調査を実施する。

(2) 北館の地域開放スペースの活用について

可動式観客席などの設置を行うのではなく、現在の構造を基本としつつ、どのような用途に活用するのかを今後しっかり議論する。

<主な発言>

(1) 医療・福祉系等の教育機関について

- 学校と老人福祉施設など異なる事業者が連携して、跡地を活用したいという提案があった場合も活用の対象になるのか。
(事務局) 教育機関への聞き取り調査において、他の事業者と連携した跡地活用のニーズが確認された場合には、協議会で議論したい。
- 教育機関への聞き取り調査は、早急を実施してほしい。対象事業者を増やして幅広く聞き取り調査を行うことは、現状を把握するためにも重要である。

(2) 北館の地域開放スペースの活用について

- 可動式観客席は、次の理由等から設置しなくてもいいのではないかと。
 - ・大掛かりな改修とコストが必要となる。
 - ・可動式観客席の収納スペースにより、体育施設としてのスペースが少なくなる。
 - ・パイプ椅子で十分に対応できる。
- 体育施設、演劇、展示会場、集客イベント及び小規模な会合など、安佐北区総合福祉センターのホール兼体育施設のような多目的に使える庶民的な施設がよいのではないかと。
- 病院跡地は、可部地区の利用に限定した施設ではなく、安佐北区の皆が活用できる施設にすることを忘れてはいけない。

- パイプ椅子や展示ボードの収納スペースは、ステージを設置するのであればその下や4つの小部屋が活用できるのではないかと。

(3) その他

- 病院跡地や荒下地区の新病院へのアクセス（道路整備）やバス路線再編に関する進捗状況についても適宜説明してほしい。
- 新病院の名称について、早く決めて欲しい。
（事務局）病院の開設許可の手続きの関係から、年内中には決定したい。